



いるか組だより 5月号

令和8年5月25日

天沼保育園

いるか組

あっという間に2ヵ月が過ぎ、新しいクラスにも慣れてみんな活発に遊んでいます。5月からは子どもたちの希望で野菜の栽培も始まり、楽器や歌や絵具や工作など様々な経験を楽しんで、どんどん興味が広がっていている様子です。

【葛藤を経験してます】

先日は保護者会のご参加ありがとうございました。担任の思いをお伝えした時に葛藤やモヤモヤも経験できるように保障していきたいとお話しましたが、さっそく子どもたちが遊ぶ中で、上手い出来ないながらも考えて遊ぶ姿があったのでご紹介しすね。

クラス室で遊んでいる時、何人かの子が「いきものづくし ものづくし」という絵本を広げて一緒に見ながら遊び始めました。絵本には物や生き物の絵が沢山描いてあり、一人の子が「えんぴつ」「いす」と名前を言うと残りの二人が「あった」と指さして見つけるという遊びのようです。近くで見ていると一人の子が2回連続で見つけて、もう一人の子が「また〇〇ちゃんずるいよ」と言います。「みつきたいもん」「つぎは〇〇ちゃんていったでしょ」と言葉で思いを伝え合いましたが、上手く解決できず一人の子が立ち上がって遊びを中断します。しばらく沈黙する子どもたち…解決が難しければ「たすけますか?」と声をかけてルールの整理だけしようかと思いましたが、単語の名前を言っていた子が「じゃあつぎのいうよ」と言うと立った子も座りまた遊び始めていました。

結局解決ができたわけではないので、納得ができていないかもしれません。再開を促した子も何かモヤモヤしながらも、早く遊びたくて声をかけたのかもしれない。それでもその子たちは、この瞬間に遊びを楽しむために考えて、声をかけたり折り合いをつけることを選び遊びを再開したのでしょう。その日降園後に「喧嘩をして嫌だった」と保護者の方に報告したかもしれません。ですが、次の日もその子たちは一緒に昨日とは違う遊びを楽しんでいました。せっかく考えた楽しい遊びの魅力と、友達と上手く意思疎通ができなかった思いの中で葛藤したこの子たちは、今後も葛藤したり大人に助けをもらいながら、経験を積み重ねて自分なりに試しながら、主体的にトラブルの解決方法を見つけていくのかなと思っています。

【お知らせ・お願い】

•これからの時期気温が高くなり、園庭で水を使って遊ぶことも多くなると思います。合わせて絵具で遊んだり、自由に遊び挑戦する中で、衣服が汚れる場面も増えると思います。登園時や着替えの衣服は汚れてもいい物をご準備ください。



【6月の予定】

3日～10日 個人面談期間
(希望家庭のみ)

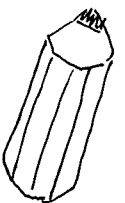
4日 眼科検診

9日 身体測定

24日 避難訓練

26日 前期健康診断

※健康診断は必ず受けていただくことになるので、予定がつくご家庭はお休みを避けていただくようお願いいたします。



0377